

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 平成26年度第2回総合教育研究所運営委員会
- 2 開催日時 平成27年2月27日（金） 午前 9時30分から
午前10時40分まで
- 3 開催場所 水戸市総合教育研究所 研究室7
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 長澤 洋子, 助川 公継, 井坂 眞理子, 佐々木 恵子,
萩原 佐江子, 池田 馨, 鈴木 康之, 小川 哲哉
 - (2) 執行機関 小野 司寿男, 鈴木 功, 橋 義孝, 内田 和子,
萩谷 孝男, 黒須 雅継
 - (3) その他
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 平成27年度総合教育研究所運営方針について（公開）
 - (2) 平成27年度事業計画及び平成26年度事業実施状況について（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
平成27年度第2回水戸市総合教育研究所運営委員会
- 9 発言の内容

執行機関 ただ今から、平成26年度第2回水戸市総合教育研究所運営委員会を開催いたします。まず、始めに____委員長より御挨拶を申し上げます。

委員長 （挨拶）

執行機関 続きまして、当運営委員会の出席状況ですが、10名の委員のうち8名の委員が出席しております。水戸市総合教育研究所条例第8条第2項に規定する定足数、2分の1以上に達しております

ので、本会議は成立となることを御報告いたします。

それでは、議事に入りますが、水戸市総合教育研究所条例第8条第1項で「委員長は、会議の議長となる。」と規定されておりますので、議事の進行について、____委員長よろしく願いいたします。

委員長 それでは、議長を務めさせていただきます。

議事に入る前に、前回欠席された____副委員長に自己紹介をお願いしたいと思います。

副委員長 (自己紹介)

委員長 ありがとうございます。それでは、次第に基づきまして議事を進めます。始めに「平成27年度運営方針について」事務局から説明をお願いします。

執行機関 (平成27年度総合教育研究所運営方針について資料に基づき説明)

委員長 ただ今の説明について、委員の皆様方から御質問、御意見ございましたらお願いいたします。

ないようですので、次に「平成27年度事業計画について」事務局から説明をお願いします。

執行機関 (平成27年度事業計画 水戸スタイルの教育に関する事業のうち、小中一貫教育「まごころプラン」について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 水戸スタイルの教育に関する事業のうち、学力向上推進事業「さきがけプラン」について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 水戸スタイルの教育に関する事業のうち、いじめ解決推進事業「ふれあいプラン」について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 研究・研修に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 助言・指導に関する事業のうち、学校訪問及び生徒指導の充実について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 助言・指導に関する事業のうち、情報教育及び広報活動の推進、移動天文車活用事業について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 助言・指導に関する事業のうち、情報プラザ等での展示事業及び日本語指導の実施について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 支援相談に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 放課後児童対策に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 青少年相談に関する事業について資料に基づき説明)

委員長 委員の皆様方から御質問、御意見ございましたらお願いいたします。

____委員 次世代エキスパート育成事業について、河和田小学校でも2名が参加しています。うち1名は当初参加する気持ちがありません

でしたが、担任から「あなたはこういう良いところがあるのだから、ぜひ力を発揮してみたら」とのアドバイスを受けて参加し、最後には保護者から感謝されるほどの結果となりました。学校としては、こういった事業について全ての職員が理解した上で、適切なアドバイスを子どもたちに投げかけてあげることがすごく大事なことと感じました。

総研の計画について、全て把握できていない部分もありますので、年度当初の説明に加え、例えば教科領域部会において、指導主事からも各分野で紹介があると、より学校で浸透し、効果的に活用できると思います。

____委員

いじめの部分について、問題が起きてからの対処法となっているように感じます。動画投稿サイトを簡単に見られる環境があると、様々な動画の真似をして遊んだりしているという話を聞きます。いじめになる前のちょっとしたからかい等、特に小学校の低・中学年位の子どもは、軽い気持ちでやったことが、いじめる意図がなくてもどれくらい相手を傷つけるかを理解していないので、先生方も忙しいとは思いますが、いじめになる前の段階についても、子どもたちに目を配っていただけたらと思います。

開放学級について、今年度の市長との懇談の中で、6年生までの受入れという話があったため、実際に少しずつでも保護者のニーズに応えられればよいと思います。

____委員

動画投稿サイトはすぐ見られるため、マスメディアが批判をしながら、逆に流布させている状況で、非常に深刻な問題だと思います。道徳教育について、価値観が非常に多様化しているのは良いのですが、根本的な問題はやってはいけないこと、守らなければいけないことは教えなければならないことだと思います。マスメディアによっては、教科化によって一つの価値観に押さえ込まれてしまうことは困るとしてはいますが、むしろ逆に、価値観が多様化し過ぎていて、何が悪くて何が良いかが分からない状況があるということ、教育関係者は認識しなければなりません。そのためにも議論をして、相手の気持ちを慮りながら、みんなで一つの規範を考えていく。大きくまとめれば、公共性の問題であり、公共性を育成する教育が、道徳教育の課題になると思います。

中央教育審議会等において、課題解決型、問題解決型の道徳の授業を進めることが明確に求められています。水戸市にも副読本のまごころという良い本がありますが、これまでの読み教材を中心とした教育からもう少し踏み込んで、なぜいけないのか、どういことを守らなければならないのかをみんなで議論し、価値観を共有する

ことは、価値観の押し付けではなく、そういう議論をしていくことが道徳教育に求められています。平成27年度の方針はこのままでよいと思いますが、できれば、校内研修に、問題解決型の道徳の授業を試行的に実施してみる等、何が大切なのか、何が悪いのかを議論するような道徳教育を考えていただきたいと思います。

高校では2年生に、実践型の道徳教育をホームルーム活動で10時間設けることになっています。高校ももちろん取り組まなければなりません、小・中学校もより積極的に取り組み、道徳教育という価値観の押し付けといったイメージは払拭して、新しい可能性、公共性の育成を目指して進め、内容的なものの充実を図っていただきたいと思います。

____委員 いじめの問題について、先取りで指導し、未然に防ぐことが大事というのはそのとおりですが、整理しなければならないのは、総研の取組でそれができるかどうかということです。それは担任がやるべきで、まずそれがあって、厚みのある指導と組み合わせることです。うまくいくのだと思います。初期の指導は各クラスの担任がやることであるという前提がないと、話が先に進まず、結局うまくいかなくなってしまいます。

文部科学省はいじめが少ないのは学校が気付いていないからで、むしろ増えることが気付いていることになると、個人的にはおかしいと思いますが、そのように説明しているため、いじめの数字が増えていることについては、あまり気にしなくていいと思います。

____委員 巡回訪問について、担任が実際に保育を見てもらった後の話合いによって、自分の保育の方向性の確認ができています。話合いについては、午前中の保育の時間だけでなく、子どもたちが帰った後の時間にも話を聴きたいという要望がありますので、考えていただけたらと思います。

____委員 ____委員の言われるとおり、総研は総研として、学校は学校としての役割分担をしなくてはならないと思います。動画投稿サイトの話だけではありませんが、一つの事件が子どもたちに即座に影響する時代になっています。そういったことについて、いかに早く全体で共有するかが、難しいけれども大事で、水戸市は学校数が多いこともあり非常に大変ですが、全体を掌握する役割は総研にあると思います。

____委員 非行や性、家出の問題には、全てネットが根底にあり、人間関係は希薄でも、ネットを通じた別な結び付きがあります。また、通常は検索ツールで検索できなくなっているものも、設定をオフにすればつながってしまう等、保護者や教員が、子どものネット

利用に関してかなり後手後手になっています。保護者や教員の研修で、ネットに関する啓発的な内容を盛り込んでいただけたらよいと思います。

____委員 ネットについては、中学生になるにつれ、更にネット社会への依存や、情報モラルの問題が起きてくると思い、渡里小学校でも情報モラルの学習会をすることにしました。先生はたくさんいらっしゃいますので、外部の先生方の専門的な知識を活用させていただくのがよいと思います。

____委員 稲荷第二小学校でも、茨城県のメディア教育指導員に来ていただきました。保護者は低・中学年ともに10名程度しか集まりませんでした。子ども、特に低学年の子どもほど、自分を守るためにはフィルタリングが必要であると感じたようです。まず本人が自分の身は自分で守るということについて、少しでも知る機会があるとよいと思います。

____委員 この状況は止めようがないので、一人一人の子どもたちが情報モラルについての意識を高めていくしかないと思います。

____委員 保護者への教育も必要ですが、少なくとも子どもたちに壁を作っていたらと思います。

委員長 水戸の教育が素晴らしいものとなるよう、総研と協力しながら、学校もしっかり考えていかなければなりません。

他にございませんか。貴重な御意見ありがとうございました。事務局に進行をお返しします。

執行機関 それでは、最後に総合教育研究所所長の____から御挨拶を申し上げます。

執行機関 (挨拶)

執行機関 以上をもちまして、平成26年度第2回水戸市総合教育研究所運営委員会を終了いたします。本日は御多用中のところ御出席いただき、誠にありがとうございました。